



>>> 助手展2019 武蔵野美術大学助手研究発表

2019年11月25日(月) - 12月21日(土)

武蔵野美術大学美術館 展示室 1・2・4・5
アトリウム1・2、美術館ホール

開館時間 | 10:00 - 18:00 (土曜日は17:00閉館) 休館日 | 日曜日 入館料 | 無料
主催 | 武蔵野美術大学 美術館・図書館 企画 | 助手展2019運営委員会

研究者も 閉めたくも 研究室を

武 蔵野美術大学における助手は、日々の研究室運営を担う一方、制作・研究に取り組む一人の作家、デザイナー、研究者として多方面で活躍しています。本展は、彼らの創作活動や研究成果を学内外に広く紹介する場として開催するものです。美術・デザインの幅広い領域に渡る41名の助手による作品を、一堂にご覧いただくことができます。

「本学の助手であること」のみを出品条件とする本展では、枠にとらわれない挑戦的な作品が集います。また一方で、出品作家である助手自身が企画運営に携わり、毎年特色ある展示を作り上げる点も本展の特徴の一つといえます。1975年の第1回より日々の研鑽の成果を示すことを目的に、主体性・能動性を重視した展覧会運営の精神が受け継がれてきました。42回目を数える本展でも、広報、会場構成、イベント、図録の制作と、各助手の専門分野を活かした企画が展開されます。

同時代に生きる表現者たちによる多彩な作品の数々と、彼らが柔軟な発想で作りあげた展覧会企画を通し、新たな表現の可能性を感じていただく機会となれば幸いです。

[参加作家]

赤本啓謨、秋山千穂、秋山亮太、阿南有希、五十嵐桃子、因幡都頼、宇都宮麻香、大藏紗也、大貫ひとみ、大野陽生、勝俣 涼 (イベントのみ参加)、鎌田拓磨、川名晴郎、川端将吾、北嶋勇佑、金 知垠 (企画運営のみ参加)、木村桃子、倉田 悟、杉内あやの、瀬尾宙、瀬川哲朗、芹田真奈美、高澤聡美 (イベントのみ参加)、たかはしけいこ、高橋大地、棚橋 玄、チバガク、塚田光示、角田彰利、手嶋 遥、所 彰宏、外山和洋、中村 葵、中山千佳、濱田綾音、肥田野優希、日比さつき、平田紗彩、星野 曜、増山 透、松尾野の花、松塚実佳、森 洋樹、吉田ももこ (計44名、五十音順)

[関連イベント]

演劇『タイトルはご自由に。Rebirth』

日時：12月20日(金)、21日(土) 18:30 開演(18:00 開場) 上演時間 85分を予定

会場：武蔵野美術大学美術館 椅子ギャラリー

出演：演劇カンパニー「チーム夜宮」(参加作家 高澤聡美所属)

※ 入場無料、予約不要、直接会場へお越しください。

※ その他、イベントを複数開催予定です。

※ 詳細が決まり次第、当館 Web サイトにてお知らせいたします。

[交通アクセス]

・西武国分寺線「鷹の台」駅下車、徒歩 18分

・国分寺駅北口徒歩 3分、西武バス「武蔵野美術大学」行き

または「小平営業所」行きに乗り、「武蔵野美術大学正門」下車(バス所有時間約 20分)

・立川駅北口(5番乗り場)より立川バス「武蔵野美術大学」行きに乗り、

「武蔵野美術大学」下車(バス所有時間約 25分)

※ お車でのご来館はご遠慮ください

